

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 消防課
 担当名: 防災情報通信担当
 内線: 3177

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B10	防災行政無線再整備事業費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	防災行政無線再整備事業費	
事業期間	令和 4年度～ 令和 7年度	根拠 法令	災害対策基本法 第8条		針路 分野施策	01 0101	災害・危機に強い埼玉の構築 危機管理・防災体制の再構築	SDGsゴール SDGsターゲット	13 13-1
1 事業概要	衛星系の第三世代化移行のための設計及び改修工事を行うとともに、地上系の通信容量、映像機能強化及び衛星系・地上系連携のための設計及び改修工事を行う。 ア 衛星系防災行政無線再整備 経費節約、入札差金による減額 △17,200千円 イ 地上系防災行政無線改修 入札差金による減額 △16,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 衛星系再整備通信基盤強化事業 衛星系の第三世代化移行のための設計及び地上系の通信容量、映像機能強化及び衛星系・地上系連携のための設計を行う。 ア 衛星系防災行政無線再整備 52,672千円 イ 地上系防災行政無線改修 47,676千円 (2) 事業計画 防災行政無線施設の計画的修繕等の実施並びに地域防災計画及び組織変更等に対応した防災行政無線施設の整備を行い、災害時における通信手段を整備・維持し、県民の生命・財産を守る。 衛星系再整備は、令和4年度に設計、令和5年度から令和7年度に工事を実施する予定。 地上系改修は、令和4年度に設計、令和5年度から令和7年度に設計及び工事を実施する予定。 (3) 事業効果 防災行政無線施設の整備により、災害時における情報収集・伝達のための通信手段を確保する。 (4) 補正予算の概要 ア 工事設計業務委託に係る入札差金に伴う減額 △33,152千円 イ 経費節約による減額 △48千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 緊急防災・減災対策事業債 充当率100% 交付税措置 70%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		県 債							
決定額	△33,200	△33,000					△200	100,348	
現計額	133,548	133,000					548		

事業内訳書

事業名	防災行政無線再整備事業費		
単位事業名	衛星系防災行政無線再整備	予算額	△ 17,200千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△33	—	経費節約による減額
需用費	△15	—	経費節約による減額
委託料	△17,152	—	契約差金が生じたことによる防災行政無線に係る設計業務委託の減額
合計	△17,200	—	

単位事業名	地上系防災行政無線改修	予算額	△ 16,000千円
-------	-------------	-----	------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△16,000	—	契約差金が生じたことによる防災行政無線に係る設計業務委託の減額
合計	△16,000	—	